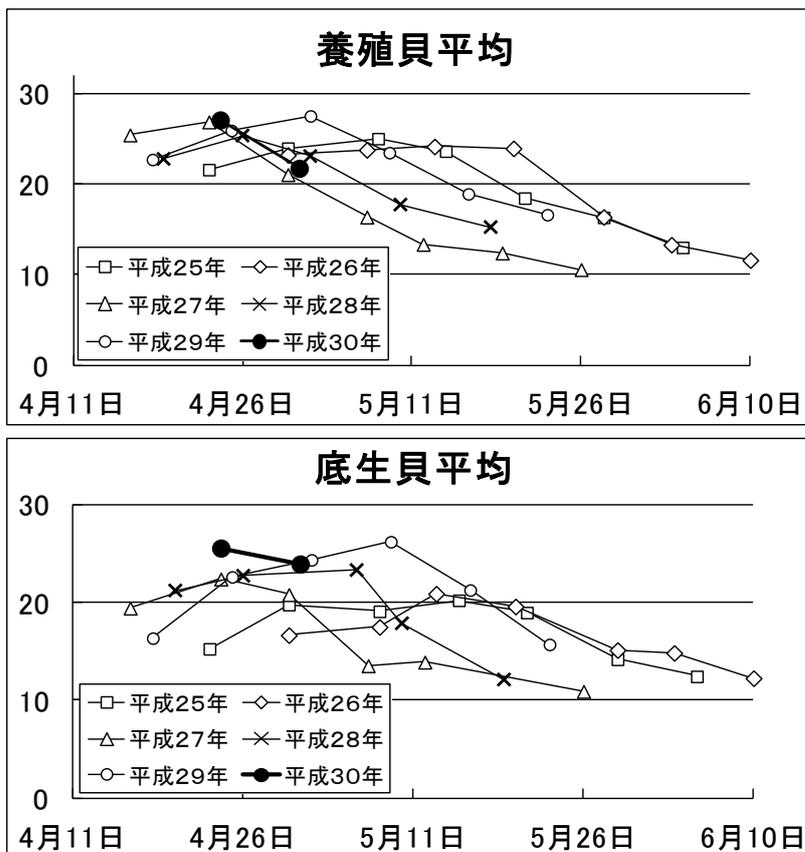


◎生殖巣熟度調査

5月1日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は21.7（床丹、赤川平均）で前回（27.1）より低下していました。底生貝は23.9（ワッカ、芭露地区平均）で前回（25.5）よりも低下していました。



◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

・浮遊幼生調査

5/1 鬼鹿	出現数：10.2 個/トン	サイズ：160~300 μm	投入適期
5/1 苫前	出現数：1.6 個/トン	サイズ：180~300 μm	
5/1 羽幌	出現数：2.7 個/トン	サイズ：140~240 μm	
5/1 遠別	出現数：9.2 個/トン	サイズ：130~280 μm	
5/1 枝幸	出現数：4.3 個/トン	サイズ：140~210 μm	平年より 1.5℃高い
5/1 雄武	出現数：7.4 個/トン	サイズ：130~190 μm	水深 20m地点 7.2~7.3℃
5/1 沙留	出現数：4.2 個/トン	サイズ：130~240 μm	水深 20m地点 6.9~7.2℃
5/2 紋別	出現数：20.4 個/トン	サイズ：130~260 μm	水深 20m地点 6.8~7.2℃
5/1 網走	出現数：23.6 個/トン	サイズ：130~190 μm	

・試験採苗器付着調査

5/1 遠別 垂下日数 12 日間 6 個/袋